

■市民公聴会（2020年1月30日）でいただいたご意見

質疑・意見①

大ホール客席について

大ホールのバルコニー席（3階部分）の両端について、ステージに対して角度が振れているので見にくい席となっているのではないか。

回答) 現時点では基本設計段階なので、一つ一つの席までは調整しきれていない。座席角度等については**実施設計の中で詳細調整**を図る。

質疑・意見②

和室・キッズコーナーについて

2階の和室とキッズコーナーの間の移動間仕切りは良いが、開放時に柱が邪魔になる。踊りの練習がし難いので、柱を無くして欲しい。

回答) 当柱は構造上必要な柱であり、梁背を上げて柱を抜くことは可能だがコストが増大する可能性が高い。**実施設計でコストを含めて検討**を図るが、大幅なコスト増になる場合は対応が難しいと思われる。

質疑・意見③

大ホール舞台について

舞台の間口が9間となっているが、四国内でよく使われるホールは10間なので10間とした方がよい。幕で間口を絞った使い方は可能。

回答) 袖幕位置を変えずに、プロセニアムの固定壁のみを10間確保するというのであれば検討は必要だが可能性はある。**実施設計で引き続き検討**する。

質疑・意見④

大ホール備品庫について

上手側の通路、楽屋部分を全て備品・倉庫スペースとして利用する舞台袖としてはどうか。ホール備品を上手側、持ち込み備品は搬入口から下手側で動線を分けられる。楽屋は下手がよいので、現計画図の備品庫部分を楽屋とすることができる。

回答) 舞台のフライタワーは荷重の大きな舞台機構等が乗っており、それ自身も高層の構造物であることから、フライタワー（舞台）周囲には大きな柱や耐力壁が必要。舞台袖を物理的に拡張することは可能だが、拡張部分と舞台との間の柱や壁をゼロにすることは困難であり、拡張部分の高さも大きくとることはできない。主旨は理解したので**実施設計で引き続き検討**する。

質疑・意見⑤

大ホール備品庫について

下手側に楽屋を配置する方がよい。リハーサル室の配置・面積調整が可能か。

回答) リハーサル室については、基本計画に基づく面積を確保している。面積調整が可能かは今後協議が必要。主旨を理解したので**実施設計で引き続き検討**する。

質疑・意見⑥

和室について

市民公聴会で出した意見を反映して頂いていることがよくわかる。

水屋から和室2に入ることができるのか。

和室1の床の間、押入れについて図上右半分を床の間、左半分を押入れとしてほしい。

雪見障子の下部は下ろして使うことは可能か。

キッズコーナーとの間の移動間仕切りについて、自由に開け閉め可能か。

出入口は設けることは可能か。

回答) 水屋から和室2に入ることは可能。

雪見障子の下部は下ろして使うことは可能。

キッズコーナーとの間の移動間仕切りは自由に開け閉め可能。

出入口は設けることは可能。

詳細については**実施設計でヒアリングを実施**予定。

質疑・意見⑦

会議室について

昨年まで中央公民館の会議室を使っていた。新施設でも利用したいが、会議室がどこにあってどの程度の人数が入る広さか知りたい。

回答) 会議室としては全て2階に配置しており、大会議室2室、中会議室1室、小会議室2室となっている。大会議室・小会議室はいずれも間の移動間仕切りを開放すれば大きく使うことも可能。レイアウトにより異なるが、平面図の参考レイアウトでいくと大会議室2室を使った口の字型で24名程度、中会議室のスクール形式で12名程度。利用が集中する場合はリハーサル室・練習室についても会議室利用を想定している。楽屋についてもホール利用時以外は会議室利用を想定している。